

# ごみの減量化にご協力ください

町の平成29年度のごみ排出量をお知らせします。家庭から排出されるごみは平成28年度と比較すると減少しています。今後ともごみの減量化にご協力を願います。



平成29年度 ごみ排出量

		可燃	不燃	粗大	資源物							資源物計	合計
					缶	ビン	ペットボトル	紙類	白色トレイ	廃プラ	小型家電		
全体	H26(t)	8,931.62	284.08	126.09	77.78	507.16	51.29	830.04	1.13	73.30	0.00	1,540.70	10,882.49
	H27(t)	9,040.57	284.19	123.67	78.42	423.02	54.11	819.59	0.92	67.79	19.68	1,463.53	10,911.96
	H28(t)	8,904.94	247.47	113.40	75.32	407.19	51.43	727.58	0.89	69.82	28.15	1,360.38	10,626.19
	H29(t)	8,808.26	241.50	123.64	71.22	386.86	49.94	704.79	0.75	71.70	32.14	1,317.40	10,490.80
	対H26比(%)	△1.38	△14.99	△1.94	△8.43	△23.72	△2.63	△15.09	△33.63	△2.18			△14.49
家庭系	H26(t)	3,436.95	189.93	89.57	69.06	327.03	49.61	779.61	1.13	73.30	0.00	1,299.74	5,016.19
	H27(t)	3,665.15	201.64	91.28	68.78	234.58	52.44	776.43	0.92	67.79	19.68	1,220.62	5,178.69
	H28(t)	3,471.36	177.45	89.81	68.92	224.98	47.46	709.93	0.89	69.82	28.15	1,150.15	4,888.77
	H29(t)	3,452.62	181.34	95.31	66.42	211.56	45.33	683.90	0.75	71.70	32.14	1,111.80	4,841.07
	対H26比(%)	0.46	△4.52	6.41	△3.82	△35.31	△8.63	△12.28	△33.63	△2.18			△14.46
事業系	H26(t)	5,494.67	94.15	36.52	8.72	180.13	1.68	50.43	0.00	0.00	0.00	240.96	5,866.30
	H27(t)	5,375.42	82.55	32.39	9.64	188.44	1.67	43.16	0.00	0.00	0.00	242.91	5,733.27
	H28(t)	5,433.58	70.02	23.59	6.40	182.21	3.97	17.65	0.00	0.00	0.00	210.23	5,737.42
	H29(t)	5,355.64	60.16	28.33	4.80	175.30	4.61	20.89	0.00	0.00	0.00	205.60	5,649.73
	対H26比(%)	△2.53	△36.10	△22.43	△44.95	△2.68	174.40	△58.58					△14.67

## 正しく分別しましょう ごみ分別のポイント

▼缶 中を水洗いし、つぶさずに45ℓ以下の透明袋に入れてください。

※キャップや缶詰のフタは燃えないごみとして出してください。

▼ビン フタを取り、中を水洗いし、45ℓ以下の透明袋に入れてください。

※王冠やキャップ、割れたものは燃えないごみとして出してください。

▼ペットボトル 中を水洗いし、つぶさずに45ℓ以下の透明袋に入れてください。

※キャップとラベルは45ℓ以下の透明袋に入れて、廃プラとして出してください。

▼紙類 たばねてしぼるか、小さな紙などは紙袋に入れてしぼってください。

▼白色トレイ 鮮魚・精肉・惣菜・青果等が入った食用の発砲スチロール製の皿で白色のもの(プラスチック製の紙製は除く)を45ℓ以下の透明袋に入れてください。

※少しでも色柄がついているトレイは廃プラとして出してください。

▼問合せ 環境課環境衛生係  
☎6916

## ツキノワグマとの事故を防ぐために



町内にはツキノワグマが生息しています。普段はおとなしい動物ですが、時には人が襲われることもあります。私たちが気をつけなければならない事故を防ぐことができます。

クマは6月から11月半ばにかけて活動が活発となります。クマに出会わないよう次のことに気をつけましょう。

クマと近い距離で出会わないことが最も大切

- ・クマがそのような場所に行かない。
- ・1人での行動は避け、音を出しながら歩く。
- ・朝や夕方は特に注意する。

## 看板改善の補助制度をご利用ください



町では、平成24年度から平成31年度まで、看板(屋外広告物)の撤去、改修および移設にかかる費用の一部を助成しています。町の財産である素晴らしい景観をさらに守り育てていくために、ぜひ補助金をご活用いただき、良好な景観の形成に努めましょう。

▼補助対象

- ① 広告板・塔、壁面広告物など。
- ② 改善費用が諸経費等を除き、1

※置看板などの簡易広告物を除きます。

▼問合せ 建設課 景観係  
☎6907

クマを人里へ寄せ付けないために

- ・生ゴミや廃棄野菜を庭や裏山に捨てない。
- ・犬や猫のエサ等は建物内に入れておく。
- ・収穫予定の無い柿や栗は伐採するか実を除去しておく。

クマに出会ってしまったら

- ・静かにゆっくりクマから離れる。
- ・クマに背を向けない、走って逃げない。
- ・グループで固まる。
- ・子グマには絶対に近づかない。

▼問合せ 農林振興課林務畜産係  
☎6913